

としょかんの(と・ん)をとって「トントン」といいます

TOMTON



図書館キャラクター

フクちゃん

LIBRARY NEWS No.85 2025年1月

特集 ロサンゼルス



今年度はオリンピックの開催年度でした。TOMTON では近年にオリンピックが開催された都市、これから開催される都市に関する本を紹介します。今回は 2028 年の開催地「ロサンゼルス」です。

(凡例) 請求記号 『 書名 』 著者名 出版社 出版年



Eや『野球しようぜ! 大谷翔平ものがたり』とりごえ こうじ／文 山田 花菜／絵
世界文化ワンダーグループ 2024

現在メジャーリーグのロサンゼルス・ドジャースで大活躍する大谷翔平選手の幼少期から日本プロ野球、MLB、WBC での活躍、全国小学校へのグローブ寄付、ドジャース入団までの軌跡をたどった絵本です。巻末には大谷選手のことがわかるインタビューや写真、手形をいたれた「新聞」ページもあります。夢をかなえてもなお、挑戦を続けている大谷選手の物語は、野球を始めた子どもたちだけでなく、大人にも励みになります。

FM HOT 839「図書館へ行こう」放送中!!
図書館職員によるおすすめの本と図書館イベントの紹介

第1週月曜日 8:35頃 橋本図書館

第2週月曜日 8:35頃 相模大野図書館

第3週月曜日 8:35頃 相模原市立図書館

第4週月曜日 8:35頃 図書館豆知識

* 再放送は翌火曜日 11:35頃、翌木曜日 16:15頃より放送

* 相模原市立図書館分は公式 YouTube でアーカイブ公開中!

「図書館へ行こう」の放送は <https://fmplapla.com/fmsagami>
FM HOT 839 無料公式アプリで聴けます
ラジオは停電でも防災情報が聴ける防災メディア!!
FMHOT83.9MHz

【発行】相模原市立図書館

視聴覚ライブラリー

【所在地】相模原市中央区鹿沼台 2-13-1

【TEL】042 754-3604(図書館)

042 753-2401(視聴覚ライブラリー)

ホームページ

Facebook

X (旧ツイッター)

YouTube





016.2539 『炎の中の図書館 110万冊を焼いた大火』

スーザン・オーリアン / 著 羽田 詩津子 / 訳 早川書房 2019

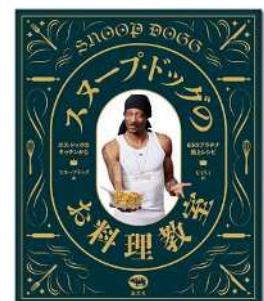


1986年4月29日、ロサンゼルス中央図書館で発生した大火災を題材としたノンフィクションです。この火災で40万冊の本が焼け、70万冊が損傷し、1993年に再オープンするまでに実に6年半近くの時間がかかりました。

火災当時の図書館の様子や容疑者の青年の半生を追うだけではなく、ロサンゼルスの図書館の歴史や図書館で働いてきた人々の姿が描かれています。原題「The Library Book」の通り、ロサンゼルスの図書館を知ることができる本です。

596あお 『スヌープ・ドッグのお料理教室 ボス・ドッグのキッチンから60のプラ

チナ極上レシピ』 スヌープ・ドッグ / 著 KANA / 訳 晶文社 2022



昨年の夏のオリンピック閉会式でパリからの引き継ぎに一役買ったのが、ロサンゼルス出身の世界的ラップスターで、この本の著者でもあるスヌープ・ドッグです。本書では、料理をめぐる思い出話やレシピの元になったインスピレーションをフロウにのせて巧みに語りつつ、豪快な料理を紹介しています。気になる料理の腕前も上々で、料理の専門家マーサ・スチュワートをも唸らせるユニークで大胆なレシピの数々をどうぞご堪能あれ！



Eデ 『スモーキーナイト ジャスミンはけむりのなかで』

イヴ・バンティング / 著 ディヴィッド・ディアス / 画 はしもと ひろみ / 訳
岩崎書店 2002

1992年にロサンゼルスで実際に起こった暴動をモデルにした絵本です。

主人公の少年ダニエルの眼を通して、差別や貧困が生み出す怒りや憎しみ、それによって引き起こされる暴力の悲惨さと和解への希望が描かれ、平和について考えさせられます。コラージュと大胆な筆致で描かれた絵も印象的です。

調べものコーナーからの おすすめ本のご紹介

受入した参考資料・郷土資料の中から、厳選した一冊を紹介します。

R337 『日本貨幣カタログ 2024』

日本貨幣商協同組合 / [編集] 日本貨幣商協同組合 2023



日本の主要な貨幣・紙幣を、カラー写真を多用して掲載しています。今回の表紙を飾っているのは、大阪・関西万博の記念貨幣と万延大判金です。本編では、古代の穴銭から現代の新紙幣に至るまでの歴史をたどることができます。

また、付録として記念コインを原寸大で紹介している1枚図があり、地域ごとの名所で彩られている都道府県の地方自治法施行60周年記念貨幣など、見どころが多い一冊です。

視聴覚ライブラリーからのお知らせ

ミニシアターのお知らせ

視聴覚ライブラリーでは、毎月「ミニシアター」を開催しています。市立図書館2階視聴覚室で上映していますのでぜひお越しください。参加には事前申込が必要です。詳細は館内ポスターをご確認いただくか、視聴覚ライブラリーへお問い合わせくださいとよ願いします。

上映予定作品

- 1月：『シャレード』
1963年/アメリカ/カラー/113分
2月：『十三の眼』
1947年/日本/白黒/76分
3月：『マルタの鷹』
1941年/アメリカ/白黒/100分

おすすめDVD紹介

『大和川慕情』

2009年/日本/カラー/72分

横田 丈実/監督 浜口 望海/出演

大和川の写真を撮り続けていた祖父の影響を受け、駆け出しのカメラマンになった祐介。祖父の訃報のため実家へ帰ったところ、そこには疎遠になった父・圭司の姿がありました。昭和の香りが息づく街で、家族の絆の大切さを繊細に描いた作品です。

市内の施設や団体に
上映権付資料の貸出を行っています。



お問い合わせ 視聴覚ライブラリー（市立図書館2階） 電話：042-753-2401

https://www.lib.sagamihara.kanagawa.jp/toshow/asp/library_99.aspx



ビデオ・CDコーナーからのお知らせ

市立図書館ビデオ・CDコーナー所蔵資料から、担当イチオシ！の一枚を
ご紹介します。また、ただいま交換展示を開催中！ぜひあわせてお楽しみください

第7回交換展示開催中！

1月26日（日）まで、ビデオ・CDコーナーにて図書館3館による視聴覚資料の交換展示を行っています。

7回目となる今回は、橋本図書館所蔵のCD・DVDの展示です。市立図書館に所蔵がないものを集めていますので、ぜひ期間内にビデオ・CDコーナーへお立ち寄りください

担当イチオシ！の一枚

DVD DN00147 『アイヌモシリ』

福永 壮志 / 監督

下倉 幹人 秋辺 デボ / 出演

シネリック・クリエイティブ 2022

北海道阿寒湖畔のアイヌコタン。アイヌ文化に触れて育ってきた14歳のカントは、父の死をきっかけにアイヌの活動に参加しなくなってしまいます。亡き父親の友人・デボは、再びカントをアイヌの精神や文化に触れさせてのすが…。

伝承の中だけの存在ではなく、現代を生きるアイヌの少年の姿をリアルに捉えた、アイヌ民族の心を感じられる作品です。



事業報告

2024年11月20日で相模原市立図書館は開館50周年を迎えました。50年分の感謝を込め、日頃から図書館を利用されている方には、今までとは違った体験をしていただく機会とし、また、来館する機会がなかった方には、今後図書館をご利用いただききっかけになればと思い、さまざまなイベントなどを企画・実施しました。

01

「絵本とパントマイム LIVE! ~おむすびひろばにあつまれ~」

2024年10月13日(日)

対象: 午前 - 乳幼児向け / 午後 - 幼児・小学生向け
参加人数: 午前 - 40名 / 午後 - 40名

「おむすびひろば」のお二人によるパントマイムと読み聞かせのパフォーマンスショーを開催 【協力: 株CHINTAI】

03

「スペシャルおはなし会(全3回)」

2024年11月2日(土) / 10日(日) / 23日(土)

街頭紙芝居、青山学院大学の学生ボランティアによるおはなし会、大人が楽しむ絵本の会を開催

05

「その他(イベント・展示・配布)」

[イベント]

- ・祝 開館50周年記念 図書館クイズラリー
- ・図書館の木～みんなの思いで花を咲かせよう～
- ・家族で楽しむ おはなし会パック

[配布]

- ・中央区長との対談や図書館サービス等のPR冊子制作(青山学院大学の学生ボランティア作成)
- ・50周年記念ブックカバー、読書記録手帳



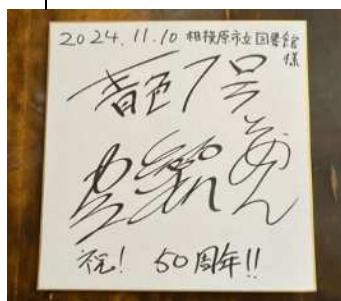
01 絵本とパントマイム LIVE!



02 サイエンスカフェ



03 スペシャルおはなし会



04 「コント&ビブリオバトル」出演
「青空1号」さんのサイン



05 相模原市立図書館 50年の歩み



05 ロックバンド [Alexandros]
川上洋平さんのサイン

臨時休館の
お知らせ

システム機器更新のため、相模原市立図書館は令和7年2月13日(木)～2月25日(火)の期間、休館いたします。
詳細はホームページ「相模原市の図書館」をご確認ください。